



Japan Clinical Oncology Group(日本臨床腫瘍研究グループ)
胃がんグループ

国立がん研究センター研究開発費 2023-J-03
「成人固形がんに対する標準治療確立のための基盤研究」班

JCOG2312A

胃癌における脾門部リンパ節転移危険因子についての統合解析研究
実施計画書 ver. 1.0.0

Risk Factors for the Splenic Hilum Lymph Node Metastasis in Gastric Carcinoma:
An Integration Analysis of Randomized Controlled Trials of
JCOG9501, JCOG9502, JCOG0110, JCOG0501, and JCOG1001

グループ代表者: 吉川 貴己
国立がん研究センター中央病院 胃外科

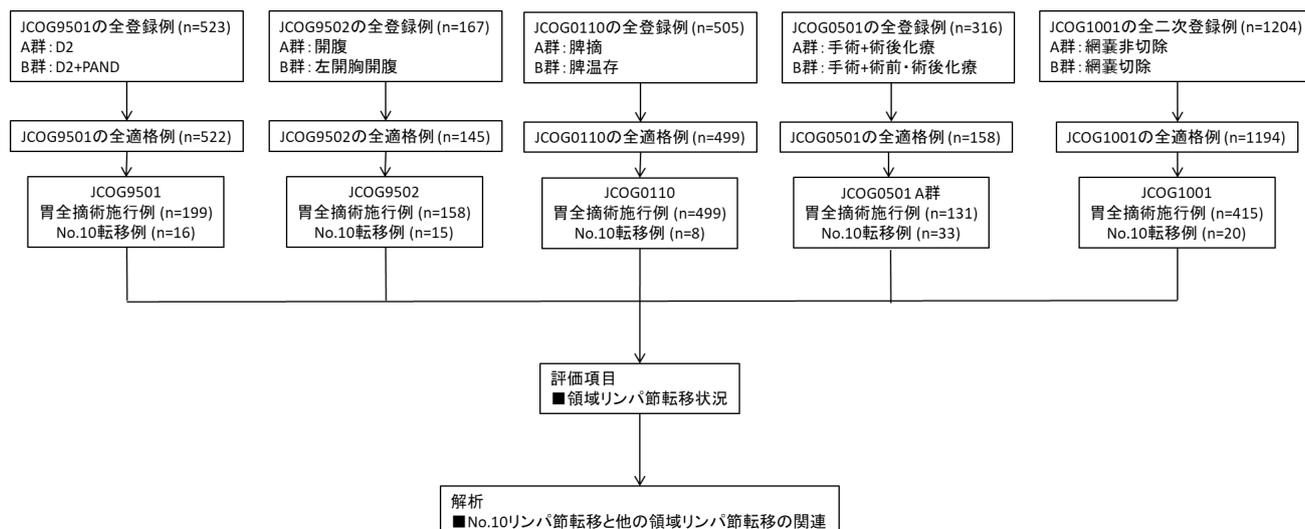
研究代表者: 吉川 貴己
国立がん研究センター中央病院 胃外科
〒104-0045 東京都中央区築地 5-1-1

研究事務局: 熊谷 厚志
北里大学医学部 上部消化管外科学
〒252-0374 神奈川県相模原市南区北里 1-15-1

2024年11月28日 JCOG プロトコール審査委員会審査承認

0. 概要

0.1. シェーマ



0.2. 目的

胃癌における脾門部リンパ節 (No.10 リンパ節) 転移リスク因子を探索的に検討する。

0.3. 対象

JCOG9501、JCOG9502、JCOG0110、JCOG0501、JCOG1001 の全適格例のうち、胃全摘を施行し、脾門部リンパ節転移の有無を病理学的に検索した患者

対象となる臨床試験:

- JCOG9501「大動脈周囲リンパ節郭清の臨床的意義に関する研究」
- JCOG9502「食道浸潤胃がんの外科治療に関する比較臨床試験」
- JCOG0110「上部進行胃癌に対する胃全摘術における脾合併切除の意義に関するランダム化比較試験」
- JCOG0501「根治切除可能な大型 3 型・4 型胃癌に対する術前 TS-1+CDDP 併用療法による第 III 相試験」
- JCOG1001「深達度 SS/SE の切除可能胃癌に対する網嚢切除の意義に関するランダム化比較第 III 相試験」

0.4. 方法

データセンターで保管している JCOG 既存データを用いる。

0.5. 研究期間

研究期間: プロトコール承認後 2 年

0.6. 問い合わせ先

研究事務局: 熊谷 厚志

北里大学医学部 上部消化管外科学

〒252-0374 神奈川県相模原市南区北里 1-15-1